

市民意見公募手続の実施結果

事案番号 12334

所管課名 障がい福祉課

実施事案名 松山市第7期障がい福祉計画・松山市第3期障がい児福祉計画(案)

意見提出期間 R6.2.13 ~ R6.3.13 30日間

●意見の提出の有無 有 無

●意見の提出件数
 個人: 1 件 (1) 人 【件数内訳】 持参: 0 郵送: 0 Fax: 0 電子メール: 1 その他: 0
 団体: 0 件 (0) 人 【件数内訳】 持参: 0 郵送: 0 Fax: 0 電子メール: 0 その他: 0
 合計: 1 件 (1) 人 【件数内訳】 持参: 0 郵送: 0 Fax: 0 電子メール: 1 その他: 0

●意見の反映件数 0 件 / 1 件

★提出のあった意見の概要及びそれに対する市の考え方等

意見の概要	意見に対する市の考え方	政策等の案の修正内容
<p>◆類似意見の集約 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※集約意見数 (0) 件</p> <p>「第3章5 障がい児支援の提供体制の整備等」に関連した御意見</p> <p>・放デイの質を向上させていくことも必要なことではありますが、発達障がいの子もたちが地域の学校で学び、地域で日常をおくれるようにして頂きたいです。</p> <p>・現状は、小・中と支援学級に通っていても、高校ではみなら特別支援学校に通うことがほとんどです。長い時間をかけて登下校の送り迎えをするのは家族にとってもいろいろな負担がかかります。家族や職場の理解と協力がないと難しいです。時間的にも体力的にも大変な中、どの家庭も毎日やりくりしています。</p> <p>・今の現状は、地域の高校では学ぶことができず進路の選択をすることもできません。高校でも、知的障がいのある子が通えるようにして頂きたいのです。大阪では、知的障がいのある子を対象にした『自立支援コース』を設置して取り組んでいる高校があります。知的障がいのある子たちも地域の学校で学べる環境を作ってほしいと切に願います。どうかもっと前向きに今一度検討して頂きたく思います。</p>	<p>◆政策等の案への反映結果 <input type="checkbox"/> 反映 <input checked="" type="checkbox"/> 反映なし</p> <p>本計画は、国から示された指針等に従って、障害福祉サービス事業及び障害児通所支援等を提供するための体制の確保を総合的かつ計画的に図るために策定するためのもので、放課後等デイサービスの質の向上など、障がい児支援の提供体制の強化に向けた取組について記載しています。</p> <p>なお、高等学校での受入れ体制については、本計画に記載する内容ではありませんが、御意見については高等学校を所管する愛媛県など関係機関と共有し、障がい児支援の提供体制の充実に努めていきます。</p>	
<p>◆類似意見の集約 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※集約意見数 (0) 件</p>	<p>◆政策等の案への反映結果 <input type="checkbox"/> 反映 <input type="checkbox"/> 反映なし</p>	

★政策等の案の公表後、実施機関が自らの判断で修正した内容

修正内容		修正理由
修正前	修正後	
	→	
	→	